

砂の圧縮性について

京都大学防災研究所 正員 八木則男

1. まえがき

砂層に荷重が作用した場合の沈下計算を行なうには正確な砂の応力～沈下量曲線を得ることが必要である。砂に $\Delta P \text{ kg/cm}^2$ の圧力が作用した場合、 ΔP の沈下が生じたとし両者の関係を $\Delta P = E_s \cdot \Delta e$ (E_s : 側方変位のない場合の圧縮を表わす係数) で表わすと、 E_s は同種の砂であれば初期間ケルヒ比や有効圧力、また砂が振動によって締め固まって 113 か、静荷重により先行圧縮を受けたかなどの条件によりその値を異にする。ここでは側方拘束の圧縮試験を行ない、上記の事項を調べ、砂の圧縮性に関する定性的な報告を行なう。

2. 実験装置、試料

側方拘束の容器は内 diameter が直径 6.0 cm、高さ 5.0 cm の円筒形である。試料は乾燥状態の豊浦川標準砂である。試料の最大間ケルヒ比 e_{max} は 0.962、最小間ケルヒ比 e_{min} は 0.642 である。試料は先端に 2 mm 程度の孔の開いた円錐形容器の中から圧縮用の容器へ高さ 5 cm より自由落下させて最大間ケルヒ比にした。

3. 実験結果

まず、試料を圧力がゼロで最大間ケルヒ比にして圧縮を始めると図-1 に示すような e - P 曲線が得られる。これは荷重を 38.5 kg/cm^2 まで段階的に作用させて、2 回繰り返し圧縮したものである。第1回目の加圧時の e - P 曲線は任意の荷重下ではそれに対応する以上の間ケルヒ比が存在しないことを示している。もし試料の初期間ケルヒ比が小さかったり、振動や繰り返し荷重の影響を受けるとその e - P 曲線は図-1 の第1回目の e - P 曲線の下に現われるのである。

つぎに初期間ケルヒ比を e_{max} したもの、振動により初期間ケルヒ比を e_{max} より小さくしたもの、先行荷重により圧縮し初期間ケルヒ比を e_{max} より小さくしたもの、初期間ケルヒ比を e_{max} にして繰り返しながら荷重を増加させたものについて行なった圧縮試験の圧力 P ～沈下 s 曲線を示したのが図-2 である。Schultze⁽¹⁾によれば、初期間ケルヒ比を振動により変化させた場合、 $\log P$ と $\log s$ の関係は初期間ケルヒ比には無関係に直線であることを示しているが、図-2 の正規領域のものを両対数紙上にプロットすると、圧力の大さい範囲では直線であるが、圧力が小さくなるとその直線からはずれる。その度合は初期間ケルヒ比が小さいほど大きい。これは前に行なった三軸試験機による等方圧縮の同じ傾向を示して⁽²⁾いる。図-2 の各種の曲線を比較してみるとつぎのようことがわかる。初期間ケルヒ比が大きければ圧縮性も大きい(①, ②を比較)。先行荷重が近くで e - P 曲線は連續性がなくなる。先行圧縮を受けた試料でも正規領域では最初の先行圧縮量を加えると①の曲線に一致する。すなわち③の曲線は圧縮最初にまで 0.92% の圧縮を受けている。しかし初期間ケルヒ比を e_{max} にして荷重を繰り返しながら増加させると、はじめの圧縮量が同じでも繰り返し回数が増加すると①の曲線より大きな圧縮量となっている。過圧縮領域での e - P 関係は直

線に近くなつた。振動で締め固めた試料は初期間隔半径が同じで、も静荷重により先行圧縮を受けた試料より圧縮性は大きい。

E_s に与えた間隔半径がよし有効圧力 P の影響を調べた。 $P = 5.0 \text{ kg/cm}^2$ 一定で種々の試験より得られた正規領域での e と E_s の関係は図-3 に示されている。この図より両者はほぼ直線的の関係であるように思われるが、ロットの数が少ないので断言できない。また e と E_s の関係を e を μ ラメーターとして調べようと思つたが十分なデータが得られなかつたので今後実験を続けていくと思つていい。また三軸試験による圧縮試験を行ない、講演時に述べたいと思う。

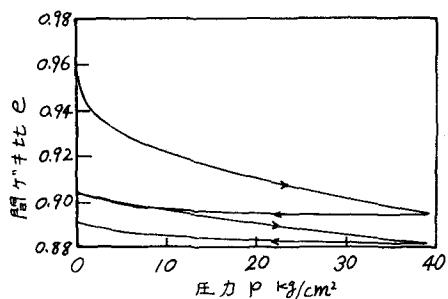


図-1

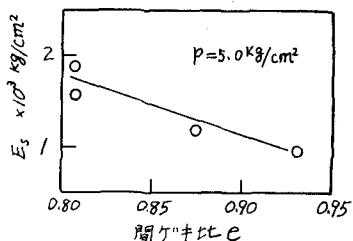


図-2

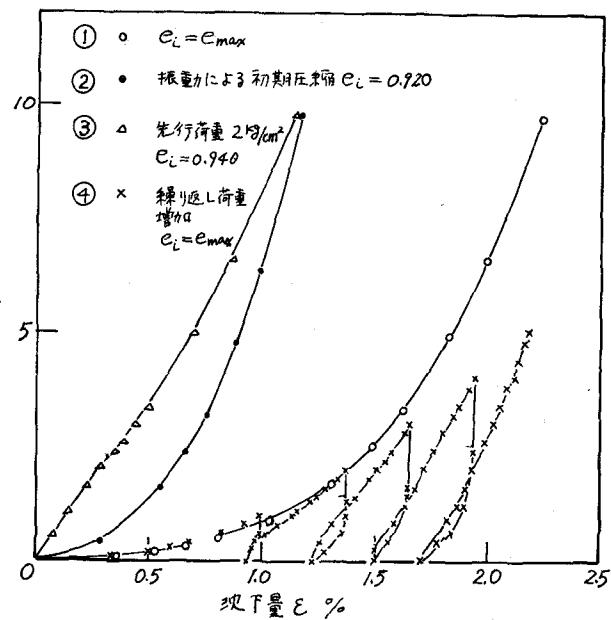


図-3

参考文献

- (1) E. Schulze and A. Moussa. (1961) "Factors affecting the Compressibility of Sand" PROC. of the 5th Int. Conf. S. M. F. E. Vol. I PP. 335~340.
- (2) 村山 春郎, 八木則男 (昭和39) "砂の変形特性について" 京都大学防災研究会年報第7号 (昭和38年度) PP. 24~38.